

令和5年度 専門学校静岡工科自動車大学校 学校情報

1. 学校の概要、目標及び計画

(1) 学校の概要

- 1) 設置者 学校法人 静岡自動車学園 理事長 平井 一史
〒420-0822 静岡市葵区宮前町 71-1 TEL 054-262-7555
- 2) 学 校 専門学校静岡工科自動車大学校 校 長 古澤 浩一
〒420-8507 静岡市葵区宮前町 52-1 TEL 054-263-4666
- 3) 沿 革 ●令和5年度 学生便覧『沿革』参照

(2) 教育理念

社会のニーズにマッチした高いレベルの専門教育と人間性の育成

(3) 経営方針（専門学校事業の事業ビジョン）

- 1) 学生や父母等が「成長」を感じるとともに、「感動」を与え、すべての関係者（業界、企業、高校、地域）から喜ばれるような、質の高い教育サービスを提供する。
- 2) 様々な手法により学校教育活動及びその教育成果を地域社会へ周知し、学校の認知度を高めるとともに、安定した募集活動を展開する。
- 3) 経費、労務管理等においては、健全で効率的な学校経営を行う。
- 4) 将来の発展に向け、グローバルな視野と柔軟な発想により様々な可能性を模索し、時代の要請に合った新しい教育サービスを提供する。

(4) 専門学校事業目標

1) 教育の質の向上

- ・専門知識、技術及び社会人教育においては、「何を教えた」のではなく、「何ができる（わかる）ようになる」を実践し、創意工夫による質の高い教育を展開する。
- ・産学連携を推進し業界ニーズに合った教育環境（教育カリキュラム、教材、機器、施設設備）を構築する。
- ・研修及び授業研究などのFD推進により、教職員のスキル（知識、技術、指導力）向上に努める。
- ・資格取得率及び就職率の他、様々な教育活動において高い教育成果を達成する。

2) 戦略的な募集活動の推進

- ・P D C Aのマネジメントサイクルにより常に募集活動を見直し、入学定員を確保する。
- ・企業奨学制度や高専一貫教育など、生徒や父母等、高校、企業が共に喜ぶ活動を推進し、安定した募集活動を展開する。

- ・学校教育活動を広く周知し認知度の向上を図るとともに、「選ばれる学校ブランド」を確立する。

3) 学校経営の健全化を推進

- ・PDC Aのマネジメントサイクルの確実な実行により「ムリ、ムラ、ムダ」を取り除いた効率的かつ生産的な学校経営を行う。
- ・複数校運営を見据えた人材育成（教員、幹部職員）を推進するとともに、優秀な人材を確保する。
- ・学校業務を体系的に整理し、システム化、マニュアル化を推進することにより、業務の効率化を図る。

4) 新しい教育サービスの企画・立案

- ・「いつでも」、「どこでも」、「誰にでも」提供することができる新たな教育サービスの企画・開発を行う。
- ・生涯教育やリカレント教育など、現在の経営資源を活用した講座の開設について検討する。

数値目標：完成年度 在籍数 570名（入学者数 180名）

特定資産繰入額 1億5000万円（3年）

基本金組入前当年度収支差額 1億円

(5) その他の諸活動に関する計画

- 令和4年度 学生便覧（令和4年度 年間行事予定…2-1）参照

2. 各学科（コース）等の教育

(1) 入学者に関する受け入れ方針及び入学者数、収容定員、在学学生数

1) 入学者に関する受け入れ方針（アドミッションポリシー）

専門学校静岡工科大学の建学理念である「技術者の育成をもって地域社会に貢献する」に基づき、「社会のニーズにマッチした高いレベルの専門教育と人間性の育成」の教育理念に共感し、明確な目的意識とともに、学びや成長への強い意欲に溢れ、また、専門教育を受けるに足る、十分な学力を有する多様な学生を受け入れます。

（求める入学者）

- ・自動車やものづくりに関する知識・技術を学ぶために必要な基礎学力（数学、国語、理科）を有する人。
- ・数値結果などから物事を客観的にとらえ、論理的な考えが出来る人。
- ・自動車やものづくりに興味・関心があり、将来自動車エンジニアを目指す人。
- ・自らの成長（人格や能力の向上）のために努力することが出来る人。
- ・相手の話を素直に聞き、理解し、自分の意見を伝えることが出来る人。

2) 入学者数、在学学生数等

- 2022（令和4）年度 関連資料NO. 4（入退学者）参照

3) 収容定員、定員数

課程名	学科名	昼夜別	修業年限	総定員	入学資格
専門課程 (工業分野)	自動車整備科	昼	2年	80名	高等学校を卒業した者 又はこれと同等以上の者
	自動車システム工学科	昼	4年	320名	高等学校を卒業した者 又はこれと同等以上の者
	国際オートメカニク科	昼	3年	120名	高等学校を卒業した者 又はこれと同等以上の者
	ボディエンジニア専攻科	昼	1年	20名	本校自動車整備科又は国際オートメカニク科を卒業した者若しくはこれと同等以上の者
	開発エンジニア専攻科	昼	2年	30名	本校自動車整備科又は国際オートメカニク科を卒業した者若しくはこれと同等以上の者

(2) カリキュラム

1) 教育課程表及びシラバス、取得を目指す資格検定等

●令和5年度 学生便覧（4～7.各科教育課程…4-1～7-5）及びシラバス参照

2) 年間の授業計画

●令和5年度 学生便覧（2. 令和5年度 年間行事予定…2-1）参照

(3) 進級・卒業の要件等（成績評価基準、卒業・修了の認定基準等）

●令和5年度 学生便覧（3.教務規定…3-2,3-3）参照

(4) 学修成果（学習の成果として資格取得、検定試験合格等の実績）

●2022（令和4）年度 関連資料NO. 3（資格取得成果）参照

(5) 卒業者数、卒業後の進路（進学者数・主な進学先、就職者数・主な就職先）

●2022（令和4）年度 関連資料NO. 2（就職成果）参照

3. 教職員

(1) 教職員数（職名別）

●2022（令和4）年度 関連資料NO. 1（教職員の増減）参照

(2) 教職員の組織

●「2021（令和3）年度 専門学校静岡工科自動車大学校組織図」参照

(3) 教員の専門性

- 1) 一級自動車整備士：27名、二級自動車整備士（一級含む）：34名、
車体自動車整備士：2名、二級二輪自動車整備士：2名
- 2) 自動車整備士指導員
一級学科：27名、一級実習：27名、二級学科：34名、二級実習：34名
- 3) 自動車検査員：12名

(4) 教職員研修

●2022（令和4）年度 研修実績 参照

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育への取組状況

1) 実習・実技等の取組状況（2022（令和4）年度）

①自動車システム工学科 1級エンジニアコース

i) 科目名：「インターンシップ」（単位認定対象）

対象：4年生39名 実施期間（日数）：7月1日～8月21日（26日間）

内容：点検整備、故障診断、総合診断等

連携企業：メーカー系自動車ディーラー、整備専業、用品販売、建設機械、
フォークリフト等

ii) 科目名：「自動車点検実習」（単位認定対象）

対象：1年生90名 実施期間（日数）：1月13日・16日・19日、23日（4日間）

内容：自動車点検整備、新技術等

連携企業：静岡ダイハツ販売株式会社、静岡トヨタ自動車株式会社、
株式会社スズキ自販静岡、静岡スバル自動車株式会社

iii) 科目名：「大型自動車実習」（単位認定対象）

対象：2年生84名 実施期間（日数）：5月31日、7月15日（2日間）

内容：大型自動車点検整備、新技術等

連携企業：静岡日野自動車株式会社、いすゞ自動車中部株式会社

②自動車整備科

i) 科目名：「自動車点検実習」（単位認定対象）

対象：1年生41名 実施期間（日数）：1月12日、17日（2日間）

内容：自動車点検整備、新技術等

連携企業：株式会社ホンダカーズ静岡、静岡マツダ株式会社、

ii) 科目名：「大型自動車実習」(単位認定対象)

対象：2年生97名 実施期間(日数)：4月26日、27日、6月21日(3日間)

内容：大型自動車点検整備、新技術等

連携企業：UDトラック株式会社、三菱ふそうトラック・バス株式会社

iii) インターンシップ (単位認定対象外)

対象：2年生就職内定者 59名

実施期間(日数)：令和4年度は新型コロナウイルス感染症の流行のためインターンシップを中止した。

内容：洗車、オイル交換、日常点検、定期点検、車検、一般整備、工場清掃等

連携企業：メーカー系自動車ディーラー、整備専業、用品販売、建設機械、フォークリフト等

③国際オートメカニック科

i) 科目名：「自動車点検実習」(単位認定対象)

対象：1年生43名 実施期間(日数)：1月12日、17日(2日間)

内容：自動車点検整備、新技術等

連携企業：株式会社ホンダカーズ静岡、ユナイテッド静岡株式会社

ii) インターンシップ (単位認定対象外)

対象：2年生 62名 実施期間(日数)：令和4年度は新型コロナウイルス感染症の流行のためインターンシップを中止した。

内容：洗車、オイル交換、定期点検、車検、一般整備など

連携企業：メーカー系自動車ディーラー、整備専業、用品販売、建設機械、

iii) 科目名：「インターンシップ」(単位認定対象)

対象：3年生 55名 実施期間(日数)：11月14日～11月19日(5日間)

内容：洗車、オイル交換、定期点検、車検、一般整備など

連携企業：メーカー系自動車ディーラー、整備専業

④2級ボディエンジニアコース

インターンシップ (単位認定対象外)

対象：30名 実施期間(日数)：令和4年度は新型コロナウイルス感染症の流行のためインターンシップを中止した。

内容：板金・塗装、洗車、オイル交換、定期点検、車検、一般整備など

連携企業：メーカー系自動車ディーラー、整備専業、用品販売、建設機械、フォークリフト等

⑤開発エンジニアコース

インターンシップ (単位認定対象)

対象： 2名 実施期間(日数)：11月2日～11月25日(15日間)

内容：設計・開発支援、試作、実験、工場清掃等

連携企業：自動車製造業、自動車部品製造業等

●2022(令和4)年度 関連資料NO. 5(学外実習等)参照

(2) 企業・施設、業界団体等との連携によるカリキュラムの改善

1) カリキュラム編成委員会

①2022(令和4)年5月14日(土) 第1回 カリキュラム編成委員会開催

②2022(令和4)年8月4日(木) 第2回 カリキュラム編成委員会開催

(委員構成：業界団体：静岡県自動車整備振興会、企業関係者：メーカー系自動車ディーラー、静岡県自動車整備商工組合、学校側：本校教職員)

(3) 就職支援等への取組支援

1) メーカーガイダンス 2022(令和4)年：例年10月に12社によるガイダンスを実施しているが令和4年度は新型コロナウイルス感染症の流行のためガイダンスを中止した。

(例年実施して頂いている企業様)

トヨタ自動車株式会社、日野自動車株式会社、三菱ふそうトラック・バス株式会社、いすゞ自動車販売株式会社、富士重工業株式会社、三菱自動車工業株式会社、ダイハツ工業株式会社、UDトラック株式会社、日産自動車株式会社、マツダ株式会社、本田技研工業株式会社、スズキ株式会社

2) 企業ガイダンス 2022(令和4)年11月10日(木)、

11月11日(金)など計2日間 計77社参加

●株式会社ホンダエフワン、株式会社ホンダカーズ浜松、株式会社ホンダクリオ富士トヨタエルアンドエフ静岡株式会社、ネッツトヨタ静岡株式会社、ネッツトヨタ静浜株式会社、学校法静岡自動車学園、株式会社MYコミュニケーションズ、株式会社グッドスピード駿遠三菱自動車販売株式会社、静岡マツダ株式会社、静岡日野自動車株式会社、損害保険ジャパン株式会社、太陽建機レンタル株式会社、東海三菱自動車販売株式会社、東海自動車工業株式会社、株式会社レッドバロン、YSP 浜松・袋井・東静岡株式会社2りんかんイエローハット、株式会社ホンダカーズ駿河、株式会社富士ホンダイすゞ自動車中部株式会社、株式会社トヨタエンタプライズ、コマツカスタマーサポート株式会社、トヨタユニテッド静岡株式会社、株式会社アクティオ株式会社静岡イエローハット、株式会社ネクステージ、株式会社ヤナセ神奈川静岡営業本部軽自動車検査協会愛知主幹事務所、三菱ふそうトラック・バス株式会社

自衛隊静岡地方協力本部、沼津三菱自動車販売株式会社、浜松日産自動車株式会社
静岡ブイオート株式会社、株式会社ホンダ東海（ホンダドリーム）
株式会社ホンダカーズ静岡、ホンダカーズ藤枝東*ホンダモーター藤枝販売株式会社
ヤマハ発動機ビズパートナー株式会社、ロジスネクスト中部株式会社
一般社団法人 日本自動車連盟 中部本部、株式会社 HoQ ホールディングス
株式会社ケーユーホールディングス、株式会社スズキ自販静岡、株式会社スズキ自販浜松
株式会社ヒノデ、株式会社モトーレン静岡、株式会社レント、静岡スバル自動車株式会社
静岡ダイハツ販売株式会社、静岡トヨタ自動車株式会社、
東京海上日動調査サービス株式会社、日産プリンス静岡販売株式会社、浜松 BMW
株式会社ホンダカーズ静岡西、UDトラックス株式会社、
あいおいニッセイ同和損害調査株式会社、エフティテクノ株式会社
サーラカーズジャパン株式会社、ダイハツ沼津販売株式会社、トヨタカローラ静岡株式会社
ブリヂストンリテールジャパン株式会社、ヤマトオートワークス株式会社
伊豆箱根バス株式会社、遠州鉄道株式会社、株式会社オートテックジャパン
株式会社キノシタ、株式会社バイク王&カンパニー、静岡小松フォークリフト株式会社
静岡日産自動車株式会社、独立行政法人自動車技術総合機構、浜松ヤナセ株式会社
株式会社PUREST、一般社団法人静岡県自動車整備振興会
株式会社日産オートモーティブテクノロジー、株式会社アンピア、株式会社パドック

●2022（令和4）年度 関連資料NO. 2（就職成果）参照

3) 就職面接指導 随時（担任）

4) 父母等編入学説明会

2022（令和4）年9月3日（自動車整備科1年生の父母等 15組）

5) 父母等個別相談会

2022年10月1日（自動車整備科1年生、自動車システム工学科1、3年生の父母等 41組）

2022年10月2日（自動車整備科2年生、自動車システム工学科2、4年生の父母等 37組）

5. 様々な教育活動・教育環境

(1) 学校行事への取組状況

●令和5年度 学生便覧（2. 令和5年度 年間行事予定…2-1）参照

1) 海外研修旅行

2022（令和4）年：コロナ感染症により海外研修旅行を断念し、今年度は国内研修旅行に変更し、3、4年生を対象に北海道、沖縄、九州への研修旅行を実施した。

●2022（令和4）年度 関連資料NO. 5（学外実習等）参照

2) 安全運転講習モビリティ（富士スピードウェイモビリティ）
2022（令和4）年：2年生を対象に安全運転講習を実施した。

3) 静岡カーフェスティバル
2022（令和4）年：10月30日（日）に清水マリパークにてカーフェスティバルを実施した。

4) メカニックコンテスト
2022（令和4）年11月15日（全校学生WEB中継参加）

(2) 課外活動（部活動、サークル活動、ボランティア活動等）

1) 部活動、サークル活動

●令和5年度 学生便覧（9.学生生活（4）③クラブ活動…9-4）参照

●2022（令和4）年度 クラブ活動状況 参照

2) ボランティア活動

通学路清掃ボランティア活動

●2022（令和4）年12月19日 学生11名、職員1名参加

6. 学生の生活支援

(1) 学生支援への取組状況

1) 保健

学内での怪我や病気に備え、保健室を設け、養護職員を配置している。

●令和5年度 学生便覧（9.学生生活（9）保健…9-6）参照

2) 留学生支援

入学前、在籍中など留学生担当職員を配置し、日常生活及び在留に関する支援を行っている。

●「2023（令和5）年度 専門学校静岡工科自動車大学校組織図」参照

3) ハラスメント対応

学生同士、学生と職員間でのセクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントなどの行為に関する相談担当者を配置している。

●令和5年度 学生便覧（9.学生生活（1）学生心得⑥ハラスメント…9-2）参照

7. 学生納付金・就学支援

(1) 学生納付金の取り扱い（金額、納入時期等）

1) 納入時期

年4回に分けて納入する。

●令和5年度 学生便覧（9.学生生活（11）授業料等納入方法…9-7）参照

2) 納入金額

●2022（令和4）年度 関連資料NO. 7（学納金）参照

(2) 活用できる経済的支援措置の内容等（奨学金、授業料等減免等の案内等）

1) 奨学金制度

①日本学生支援機構奨学金（希望学生対象）

②同窓会奨学金（対象：2年生在籍者）

●令和5年度 学生便覧（9.学生生活（10）奨学金制度…9-6）参照

2) 下宿費用補助制度（対象：通学が困難なためアパート等居住用物件を契約している学生）

●令和5年度 学生便覧（9.学生生活（8）下宿費用補助制度…9-6）参照

3) 特待生制度

特待生A合格：24万円×在籍年数給付（若干名）

特待生B合格：12万円×在籍年数給付（若干名）

特待生C合格：12万円×在籍年数の1/2給付（若干名）

4) 企業奨学制度

企業と連携し、学費等を支援する制度（貸与額等は支援企業により異なる）

8. 学校の財務

(1) 貸借対照表、資金収支計算書等

●2022（令和4）年度 関連資料NO. 8（主要財務数値）参照

9. 学校評価

(1) 自己評価・学校関係者評価の結果

1) 自己点検・自己評価

●2022（令和4）年度 自己点検・自己評価報告書 参照

2) 学校関係者評価

●2022（令和4）年度 学校評価書（学校関係者評価）参照

(2) 評価結果を踏まえた改善方策

●2022（令和4）年度 学校評価書（学校関係者評価）参照

10. 国際連携の状況

(1) 留学生の受け入れ・派遣状況

当校入学時までには在留資格「留学」を取得すること。

1) 出願資格

- ①外国において12年以上の学校教育を受けていること。
- ②12年に満たない場合は、文部科学省が認める準備教育課程の修了者。
- ③日本語教育機関を卒業、または同等の日本語能力を有する者。

2) 選考方法

基礎計算・面接・出願書類の総合評価で判定。ただし日本国外からの受験者については厳正な書類選考で判定する。

3) 入学後の生活に関する項目

入学前、在籍中など留学生担当職員を配置し、日常生活及び在留に関する支援を行っている。

- 「2023（令和5）年度 専門学校静岡工科自動車大学校組織図」 参照

11. その他

(1) 学則

- 令和5年度 学生便覧（学則〈抜粋〉…1-1～1-6） 参照

(2) その他の教育活動

1) 生涯学習

- 2022（令和4）年度 関連資料NO. 9（生涯教育） 参照

2) 附帯教育事業

自動車車体整備士技能講習 12名

- 2022（令和4）年度 関連資料NO. 10（附帯教育事業） 参照

3) 中学生職場体験等

- 2022（令和4）年度 中学生職場体験学習
令和4年度は延べ80名の中学生が職場体験を実施

以上